

8 モルタルのひび割れ(Uカットシーリング工法)

モルタル仕上面ひび割れ幅が1mm程度以上の挙動が予測されるひび割れ補修

施工手順

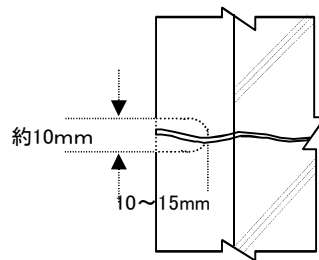
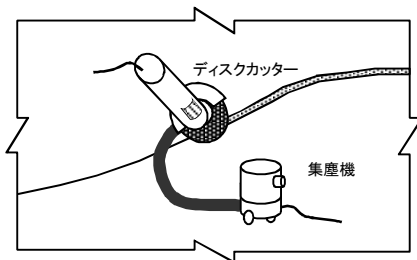
施工方法

補修範囲の確認

クラックスケールで検測し、ひび割れに沿ってマーキングし補修範囲を確定する。
(既設外壁塗装面が吹付けタイルの場合は、塗装仕上げ時に、違和感を生じる恐れがあるので、吹付けタイルパターンの復旧法を協議し、確定後施工実を施す。)

Uカット切り

・Uカットは、ひび割れに沿って集塵装置付きディスクカッターでUカットする。
切込形状は、Uカット専用の切削刃を使用し幅10mm深さ10~15mmのU字状にする。
※Uカット作業は、多量の粉塵を発生するので、必ず集塵、防塵対策を充分行う。

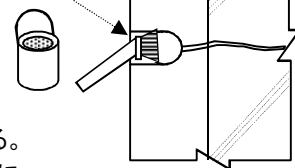


清掃・プライマー塗布

・Uカット溝内の切粉をワイヤーブラシ、及び ダスター刷毛で除去し清掃する。
・清掃後、プライマーを刷毛でUカット溝内へ均一に塗布し、塗り残しが無い様に塗る。
※プライマー塗布後、埃の付着や、当日シーリング材の充填ができない場合は、再塗布する。
使用プライマーは、使用するシーリング材に適合する材質を選定する。

シーリング材質	プライマー製品名
ボンドビューシーリング6909	ボンドシーリングプライマー#7
ボンドMSシーリング	〃
ボンドUカットONE	ユニエホ 補修用プライマー

プライマー塗布



シーリング準備

・使用材料の混練り
使用するシーリング材は、仕上塗料を汚染しない材質を選定する。
2液混合型は、可使時間内に使用可能な量を規定の配合比に計量後、均一に混合する。
・コーキングガンに充填
シーリング材をコーキングガンへ気泡が入らない様に充填する。

ひび割れ補修適正	製品名
挙動の大きいひび割れ	ボンドビューシーリング6909
〃	ボンドMSシーリング
挙動の少ないひび割れ	ボンドUカットONE

シーリング基材

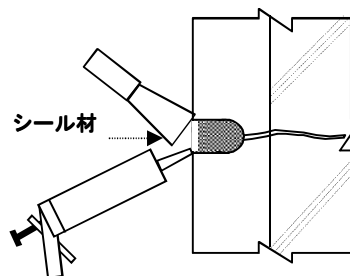


シーリング専用混合機

シーリング材の充填

・シーリング材をコーキングガンでUカット溝内へ気泡が入らない様に充填しシーリングの仕上り面が表面より3~5mm程度低い状態に充填する。

シーリング材



シーリング表面押さえ

・シーリング材の表面が指触硬化する前に、ヘラで十分に押さえ平滑にし、シーリング仕上げ面が壁表面より3~5mm低くなる様に仕上げる。

表面仕上げ

・シーリング表面の段差修正は、カチオン系ポリマーセメントモルタル材をヘラ押さえで充填し平滑に修正する。
※段差修正用ポリマーセメントモルタルは、シーリング材及び塗装下塗り材との適合性のある材料を使用する。

フィラー仕上げ

